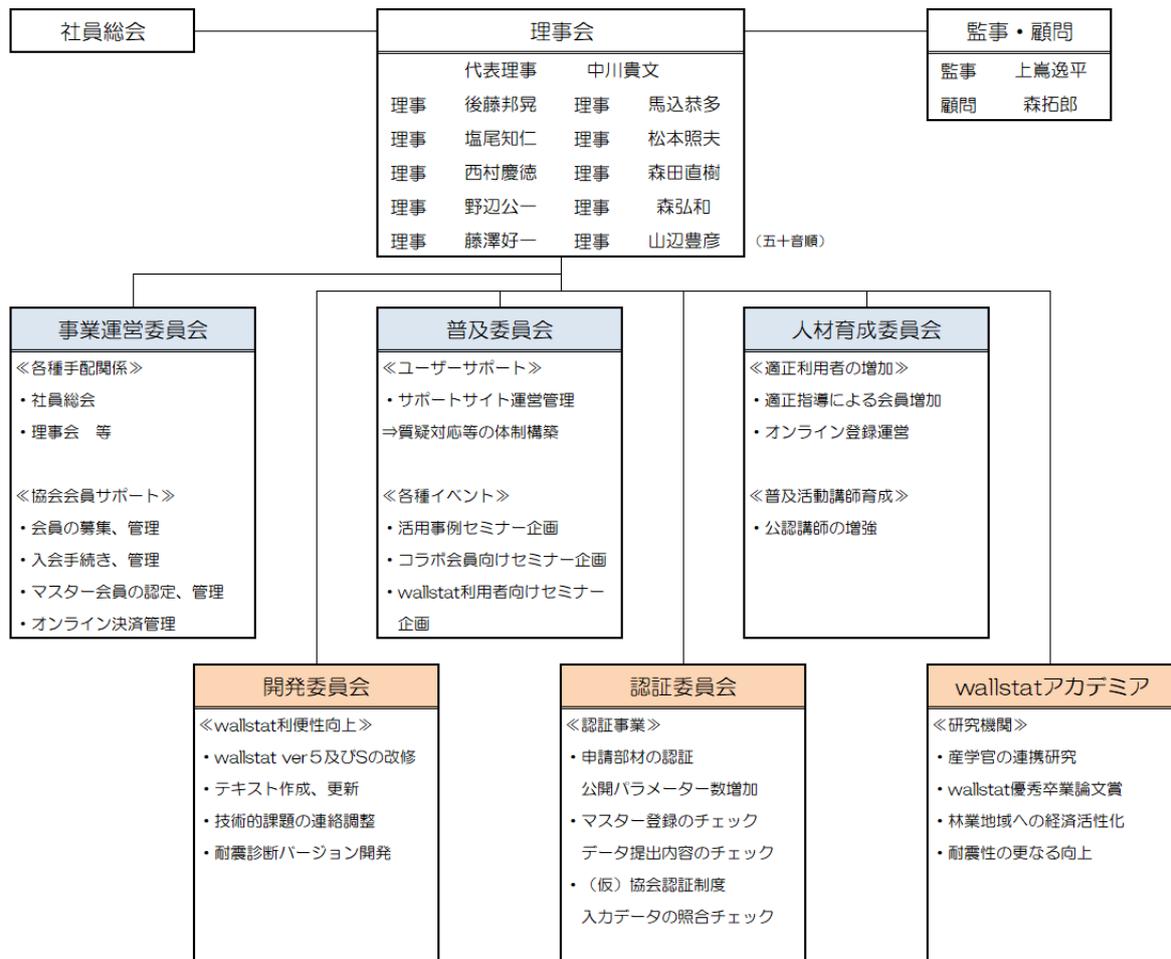


2022年度活動計画

自 令和 4年4月 1日

至 令和 5年3月31日

1. 第5期 一般社団法人耐震性能見える化協会組織図



2. 事業計画 (案)

(1) 活動の目的

① wallstat の普及・促進

オンラインセミナーを活用して、コラボ会員・マスター会員の増加を図る。

- ・月1回のセミナー実施に加えて、YouTube 掲載の動画も活用し、いつでも登録できる環境を整

備。

※初級編以外に耐震性能向上に向けたセミナーを企画（シリーズ化）

- ・ 建材データベースの拡充

コロナ禍で対面営業が難しく、アプローチができていない状況がある。耐力面材のパラメータ拡充が急務。

- ・ 会員種別毎のメリットの向上

コラボ会員向けのセミナーや情報発信、マスター会員向けの情報発信をセミナー等で活性化させる。

② wallstat の活用スキルの向上、実務への活用促進

オンラインセミナーを活用して、個人だけでなく、企業も含め活用スキルの向上を図る。

- ・ シリーズセミナーの継続企画

設計編・営業編・振動論編に関して第4期からの継続実施。

実際の利用者が wallstat を活用する際の基礎知識や場面毎の活用方法を発信し、実務で活用してもらう。

- ・ 実務への活用事例の見える化

企業毎・職種毎に活用方法やタイミングが異なるため、職種別の活用方法を発信するセミナーを企画・運営していく。

③ 耐震性能見える化協会の社会的地位の向上

耐震性能見える化協会の立ち位置をより明確にし、業界内での影響力を高める。

- ・ 受託研究対応

公共機関からの研究依頼等を受託、研究を通じて協会としての地位向上を目指す。

- ・ 建防協と耐震診断マニュアル作成

公共機関との連携により耐震診断にも活用できる環境整備を継続して協議していく。

(2) 活動内容

① 開発事業

- ◆ wallstat ver. 5 及び S の更新

利用者からの要望を踏まえ、随時 wallstat ver. 5 及び S を更新していく。

- ◆ テキストの更新

wallstat の開発・更新に合わせ、テキストの更新を行う。

②普及事業

◆オンライン講習会の開催・マスター会員の拡充

昨年度同様オンラインで初級編講習会を毎月実施（日程は〇ページまたは当協会ホームページ参照）。また、オンラインでマスター会員登録を行う。

◆マスター会員更新の促進

昨年度、wallstat ver5 が公開されたことに伴い、引き続き未更新者への更新を促していく。

◆普及促進セミナーの開催

wallstat の普及及び活用促進のため、セミナーを企画・開催する（日程は ページ参照）。

◆wallstat 操作向上セミナー

wallstat の操作性向上のため、中級編、上級編、実践編セミナーを開催する（日程は ページ参照）。

◆普及委員会の開催

サポート会員、コラボ会員を対象に7月より隔月での開催を予定している。

◆その他イベント・講習会の開催

9月12日～13日 アカデミア事業（ハイブリッド開催）

World Wide Wallstat User' s Conference（仮称：W3UC）

12月頃 カンファレンスの開催

2月～3月 アカデミア事業

wallstat 優秀卒業・修士論文賞の募集・表彰

③wallstat 対応部材の認証

wallstat でモデル化できるパラメータ等の数値がある建材（建材の認証）、及び wallstat と連携することができるソフトウェア（ソフトウェアの認証）の拡充を図ることで、サポートサイト掲載情報を充実させていく。

（3）運営

①総会の開催

2022年度の総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止を最優先に考慮し、昨年度同様、書面総会として開催する。

②理事会の開催

隔月で開催予定（年6回）。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮しながら、オンライン形式、ハイブリッド形式、対面形式のいずれかの方法で行う。

③情報の配信

会員（サポート会員、コラボ会員、マスター会員）へのメールでの情報発信（不定期）、ホームページ、サポートサイト SNS（Facebook 等）を活用し、幅広く情報発信を行う。